

平成30年度
和歌山県
ジオパーク専門員（地形・地質）
採用試験案内

和歌山県人事委員会
自然環境室

- 受付期間 平成30年10月22日(月)～平成30年11月12日(月)消印有効
- 第1次試験日時 (第1次試験(書類選考)合格者のみ)
平成30年12月7日(金) 午前9時集合
- 第1次試験場所 和歌山県民文化会館
- 問い合わせ・受験申込み 和歌山県環境生活部環境生活総務課自然環境室
〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1
電話 073 (441) 2690

1 試験区分、採用予定人員、職務内容

試験区分	採用予定人員	主な職務内容
ジオパーク専門員 (地形・地質)	2名程度	南紀熊野ジオパークセンター（串本町潮岬に建設中）及び その他和歌山県等の機関で勤務し、ジオパーク資料等の収 集、管理、保存、展示、解説及び調査研究、教育普及その 他関連業務に従事する。

2 受験資格

(1) 以下の資格要件を満たす人

試験区分	資格要件
ジオパーク専門員 (地形・地質)	昭和34年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 ①「地形・地質」についての専門的知識を持ち、地質学、古生物学、岩石 学、地理学等を専攻・研究した人で、これらの分野に係る大学院修士課程 修了以上の学歴を有する人（平成31年3月31日までに修了する見込みの人 を含む。） ②上記①と同等以上の知識を有する人（研究機関、博物館等において研究、 展示及び教育普及等の業務について大学卒業後2年以上の実務経験を有す る人、ジオパーク活動において大学卒業後2年以上の実務経験を有する人

(2) 次のいずれかに該当する人（イ～オは、地方公務員法第16条に規定する人）は受験できません。

- ア 日本国籍を有しない人
- イ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ウ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるま
での人
- エ 和歌山県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- オ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊す
ることを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 試験日時、試験地、合格発表

	日 時	試験地	合格発表
第1次試験 (書類選考)	_____	_____	平成30年11月22日(木)までに書類選考結果を申込者全員に通知します。
第1次試験 (書類選考を除く。)	平成30年12月7日(金) 午前9時集合	和歌山市	平成30年12月下旬までに県庁北別館5階人事委員会事務局前掲示板に掲示し、和歌山県環境生活部自然環境室の下記ホームページで発表するとともに、合格者に通知します。 (https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/032000/032500/index.html)
第2次試験	平成31年1月12日(土)	和歌山市	平成31年2月上旬に県庁北別館5階人事委員会事務局前掲示板に掲示し、和歌山県のホームページ(https://www.pref.wakayama.lg.jp/)の新着情報でお知らせするとともに、合格者に通知します

- (1) 第1次試験の会場は、本書末尾の「第1次試験会場案内図」をご覧ください。
 (2) 第2次試験の詳細は、第1次試験合格者にお知らせします。

4 試験等の方法、内容

試験種目	配点	内 容	
第1次試験	書類選考	200点	提出された研究履歴書及び活動実績書等の申請書類をもとに書類選考
	専門試験 (記述式) 【90分】	350点	専門分野や南紀熊野ジオパークセンター勤務に必要な知識、技術等の習得状況やジオパーク専門員業務に対する意欲、熱意の有無を筆記及び実技試験、個別面接により評価(別紙参照)
	実技等	100点	
	面接試験	350点	
	適性検査		
第2次試験	教養試験 (択一式) 【120分】	400点	公務員として必要な一般的知識及び能力についての筆記試験(大学卒業程度) <出題分野>社会、人文及び自然に関する一般的知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能
	論文試験 【90分】	200点	一定のテーマによる識見、表現力、判断力等についての記述試験(1200字程度)
	面接試験	1,000点	人物、能力、性格等についての個別面接

※ 第1次試験の合格者は、各試験種目の総合得点順に決定し、最終合格者は、第1次試験及び第2次試験の総合得点順に決定します。

ただし、各試験種目には合格基準があり、一つでも基準に達しないものがある場合は、総合得点が高くても不合格となります。

※ 第1次試験における専門試験の出題分野及び面接試験の対象分野は、おおむね以下のとおりです。

「地形・地質」及び「ジオパーク活動」

5 受験手続、受付期間

(1) 申込用紙の交付場所

和歌山県環境生活部自然環境室、和歌山県立自然博物館、和歌山県人事委員会事務局、和歌山県庁正面玄関サービスステーション、各振興局地域振興部総務県民課、和歌山県東京事務所

申込用紙を郵便で請求する場合は、和歌山県環境生活部自然環境室(電話073-441-2690)までお申し出ください。

また、和歌山県環境生活部自然環境室の下記ホームページから、申込用紙を印刷することも可能です。
(<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/032000/032500/index.html>)

(2) 受付期間、申込方法

受付期間	平成30年10月22日(月)から平成30年11月12日(月)まで ※ 11月12日(月)までの消印のあるもの限り受け付けます。
申込方法	① 所定の申込書に必要事項を記入し、顔写真(申込み前6か月以内撮影)を貼ってください。「ジオパーク専門員応募調書の作成要領」に従い、応募調書を作成してください。 ② 返信用封筒(長形3号〔縦23.5cm×横12cm程度の大きさ〕の定型封筒)に、自分のあて先を明記し、82円切手を必ず貼ってください。 ③ 必要事項を記入した申込書と応募調書、及び返信用封筒を角型2号(A4用紙が入る大きさ)封筒に入れ、「 ジオパーク専門員(地形・地質)受験申込 」と 朱書 し、和歌山県環境生活部自然環境室まで必ず 簡易書留郵便で郵送 してください。メール(インターネット)及び直接持参による受付は行いません。 ④ 封筒の裏面には住所及び氏名を明記してください。 ※ これ以外の方法による不着の問題につきましては、一切対応しかねます。
申込先	和歌山県環境生活部自然環境室 〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

(注) この採用試験において取得した個人情報は、職員採用試験及び採用に関する事務以外の目的には使用しません。また、受験に際し提出された書類は、和歌山県人事委員会事務局及び自然環境室において一定期間保管後、速やかに安全かつ適切な方法で廃棄します。

(3) 書類選考結果

提出された申込書、研究履歴書及び活動実績書等の資料により書類選考を行い、平成30年11月22日(木)までに申込者全員に選考結果を通知します。

なお、申込書の記載事項に不備がある場合には受験できないことがあります。

また、書類選考結果が平成30年11月26日(月)までに到着しないときは、平成30年11月29日(木)までに和歌山県環境生活部自然環境室(電話073-441-2690)あてに連絡してください。

6 合格から採用まで

(1) この試験の最終合格者は、平成31年4月採用予定です。

(2) 採用時の給料月額、概ね185,800円(大学卒)で、経歴その他に応じて一定の額が加算されます。(平成30年4月1日現在の給料月額です。)このほか、職員の給与に関する条例等の定めに従い、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

(3) 採用された後、原則として6か月間は条件付採用期間であり、この間、南紀熊野ジオパークセンター等で実施する各種業務に実際に携わる中で、勤務実績の良否やジオパーク専門員としての適格性の有無を改めて確認し、著しく適格性に欠ける場合には正式採用を行いません。

7 試験結果の情報提供について

この試験の結果については、受験者本人の申し出により、情報提供を受けることができます。

情報提供を希望する人は、受験者本人が受験票又は本人であることを証明する書類(運転免許証、旅券等の顔写真付きで公的機関発行のものに限る。)を持参の上、和歌山県人事委員会事務局(県庁北別館5階、和歌山市小松原通1-1)に申し出てください。

試験の種類	情報提供対象者	内容	期間
第1次試験	第1次試験不合格者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目並びに第1次試験の総合得点及び総合順位	合格発表の日から1月間(土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。)午前9時(期間の初日は合格発表後)から午後5時45分まで
第2次試験	第2次試験受験者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目、第1次試験の総合得点及び総合順位並びに第1次試験及び第2次試験を合わせた総合得点及び総合順位	

8 その他

- (1) 台風・地震などの非常時は、試験日程等を変更することがあります。
- (2) この試験についての問い合わせは、和歌山県環境生活部自然環境室（電話073-441-2690）にしてください。

第1次試験会場案内

会場：和歌山県民文化会館

〒640-8269 和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-436-1331



JR和歌山駅からバス：和歌山市内線県庁前下車、徒歩約3分

和歌山市駅からバス：和歌山市内線及び市内雑賀崎循環線県庁前下車、徒歩3分

案内図は略図ですので、正確な場所は各自で確認しておいてください。

別紙

○第1次試験の審査項目

審査項目		内 容	試 験 種 目			
			書類選考	専門試験	実技等	面接試験
知識・能力	専門知識	専門分野に関する研究実績や知識の豊富さ及び研究等への取組意欲の有無	○	○	○	○
	ジオパーク活動	ジオパーク活動に関する知識や経験の豊富さ及び活動への取組意欲の有無	○	○		○
	調査・収集	資料の収集、整理、管理等の能力の有無や調査活動への取組意欲の有無	○	○		○
	展示	展示企画能力や来館者に分かり易い展示方法等の知識の有無	○	○	○	○
	教育普及	学習者への助言、相談、指導能力や学習プログラム開発能力の有無	○	○	○	○
姿勢・その他	コミュニケーション能力	外部の研究者や関係者との協力連携体制等を構築する能力の有無				○
	その他	他の審査項目で評価していない有益で特別な能力の有無、その他ジオパークセンターの円滑かつ効率的な運営に関する責任感等				○

○実技等の試験種目では、プレゼンテーション試験及び実技試験を行います。

・プレゼンテーション試験

南紀熊野ジオパークセンターで実施したいと考える企画展案及び関連する教育普及事業案について、受験者の自己アピールも兼ねてプレゼンテーションしていただきます。第1次試験受験者の書類選考結果に同封する資料を参考に、ジオパーク専門員（地形・地質）としてどのような取組を行いたいのか考えをまとめておいてください。

■使用可能な資料等

プレゼンテーションしたい内容をまとめた掲示用資料（A3サイズで3枚まで）を持参してください。

※ プレゼン用紙を支持体に固定するマグネット等は試験者側で用意します。

※ パソコン等の電子機器、プロジェクター類は使用できません。

・実技試験

試験者が用意した地形や地質に関する標本などを使って、審査員を来館者に見立てて、それぞれの特徴等について口頭で説明をしていただきます。

※ パソコン等の電子機器、プロジェクター類は使用できません。

・試験時間

上記の2つの試験は、それぞれ5分、あわせて10分程度とします。


○面接試験

個別面接とし、受験者1人について6人程度の審査員が担当し、面接時間は15分程度とします。

平成30年度和歌山県ジオパーク専門員（地形・地質）
採用試験申込書

試験区分	ジオパーク専門員	受験番号	※
------	----------	------	---

○記入上の注意を必ず読んで記入してください。

氏名	(フリガナ)	性別	(昭和・平成) 年 月 日生 平成31年4月1日現在 満 歳
現住所	(フリガナ) 〒	電話番号 携帯電話番号	(写 真) 写真の大きさは縦45mm×横35mm程度です。裏面全体にのりをつけて貼ってください。  ・申込み前6か月以内撮影 ・脱帽、上半身、正面向 ・写真の裏面に氏名及び生年月日を記入してください。 平成 年 月撮影
連絡先	(フリガナ) 〒	電話番号	
合格通知書送付希望先を○で囲む 現住所・連絡先			

学歴	在学期間(和暦で記入)	学校名(修了・卒業、中退等の区分を選択)※新しい順で	学部・学科名
学歴	年 月 ～ 年 月	<input type="checkbox"/> 修了・卒業 <input type="checkbox"/> 修卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 年在学	
	年 月 ～ 年 月	<input type="checkbox"/> 修了・卒業 <input type="checkbox"/> 修卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 年在学	

(職歴のない方は下欄に記入の必要はありません。)

所属	現在(最終)の職場の在職期間(和暦で記入)	現在の職場の名称	部署名
所属	年 月 ～ 年 月		

私は平成30年度和歌山県ジオパーク専門員採用試験を受験したいので申し込みます。
なお、私は、受験資格要件を満たしており地方公務員法第16条各号のいずれにも該当していません。
また、申込書記載事項に相違ありません。

平成 年 月 日

氏名 _____

・氏名は必ず自署してください。自署がなければ受験できません。

(記入上の注意)

- 記載事項に不正があると受験が無効となる場合があります。
申込みをするときには、試験案内をよく読んで記入してください。
- 地方公務員法第16条については試験案内の「受験資格」のところに記載しているとおりです。
- 受験番号※を除くすべての欄にもれなく記入してください。
- 記入はすべて**自筆**で、インキ又はボールペンを用い、かい書でていねいに書いてください。
数字は**算用数字**を用い、フリガナは**カタカナ**で、年月日は**和暦**で記入してください。
- 元号については該当するものを○で囲み、性別については記入してください。
- 連絡先は現住所と同じ場合は記入する必要はありません。
- 学歴は現在(最終)の学校(学部・学科)から新しい順に書いてください。高等学校入学以前の学歴は必要ありません。(なお、「修卒業」とは来春までに修了・卒業見込みの場合で、「年在学」とは来春までに修了・卒業見込みのない場合を言います。)
- 在学期間の終期については、来春までに修了・卒業見込みの人は修了・卒業見込み年月を、修了・卒業見込みのない人は、申請時点の年月を記入してください。

ジオパーク専門員応募調書の作成要領

申込書に添付するジオパーク専門員応募調書として、経歴・職歴、応募の動機、研究履歴書、活動実績書を、下記の順番で記載してください。

用紙はA4版（日本工業規格）縦長を用いてください。容量（字数）は自由です。

- 1 経歴・職歴（期間、正規職員、任期付職員等、勤務形態についても記述してください。）
- 2 応募の動機
 - ・和歌山県ジオパーク専門員を希望した理由
 - ・南紀熊野ジオパークセンターにおいて取り組みたいことなど
- 3 研究履歴書
 - ・学部での専攻分野、研究内容、卒業論文の概要
 - ・大学院での専攻分野、研究内容、修士論文の概要
 - ・学位の取得の有無
 - ・これまでに発表した論文名（学会誌、機関誌、図録、紀要等への掲載）
 - ・これまでに行った主な講演とその内容
 - ※ 主な発表論文1点の写しを添付してください。
 - ※ 著作物があれば1点を添付してください。
 - ※ 研究履歴には、修士・博士の学位の取得年・番号及び学位論文タイトルを記述してください。
- 4 活動実績書
 - ・学部、大学院、博物館、研究機関等での活動実績（調査・収集・企画展開催・教育普及等に係る主な業務ないし活動）